

平成 29 年 7 月吉日

第 1 回 統合アセスメントを考える会（ご案内）

謹啓

盛夏の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、厚労科研「要介護高齢者の生活機能向上に資する効果的な生活期リハビリテーション／リハビリテーションマネジメントのあり方に関する総合的研究（研究代表者：川越雅弘）」の一環として、一般財団法人オレンジクロスと共催で下記の研修会を開催致します。

本研修会は、疾患に伴う生活障害・生活機能を、多職種の見点を踏まえて俯瞰的にとらえる力をつけること、多職種の見点を総合化することを目的としております。

本研修会への参加を希望される方は、別紙申込書をご記入の上、メール送付ください（送付先は次ページ参照）。なお、厚労科研の一環ですので、研修効果の確認を行う必要があります。そのため、「事前と事後のアンケートに回答を頂けること」が参加の要件になります。どうぞよろしくお願いいたします。

謹白

統合アセスメントを考える会 代表 川越雅弘
（埼玉県立大学大学院教授）

記

- 会の名称：第 1 回 統合アセスメントを考える会（対象疾患：パーキンソン病）
- 会の目的：疾患に伴う生活障害、生活機能を、多職種の見点を踏まえて俯瞰的にとらえる力を高めること
- 日時：平成 29 年 8 月 27 日（日） 14：00～16:00（受付：13 時半～）
- 場所：TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター（中央区京橋 1-7-1 戸田ビルディング）
- 定員：約 50 名（※事前・事後アンケートへのご協力を必須とさせていただきます）。
- 内容
 - 第 I 部：専門職の見点とは
（※病気に関する一般的事項（病態など）、及び各専門職の見立てを中心にお話を頂く予定です。一般論の整理という位置づけです。）
（講師）・阿部佳子（医師、医療法人社団やまと 日吉慶友クリニック）
 - ・磯野祐子（看護師、地域まるごとケアステーション川崎）
 - ・神原舞子（理学療法士、株式会社ピュア・ハート訪問看護ステーション・青い空）
 - ・阿久津勝則（薬剤師、株式会社アインファーマシーズ）
 - ・加藤ふみ代（ピア相談員、特定非営利活動法人東京難病団体連絡協議会）
 - 第 II 部：事例検討及びディスカッション
（個別の展開論を多職種で検討します。その上で、チームとしてどのようにかかわるべきかなどについて討論します。）

